



A 試合会場レポート

試合番号 **005**

開催日 **2024/05/05**

2024年度 第72回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 男子 会場: Asueアリーナ大阪

観客数: 4,575	開始時間: 15:45	終了時間: 17:09	試合時間: 01:24	主審: 明井 寿枝	副審: 國頭 亮太
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

パナソニックパンサーズ



監督: ティリ ロラン
コーチ: 白澤 健児

通算: - 勝 - 敗
ポイント: -

3	25	第1セット 【 00:25 】	20	0
	25	第2セット 【 00:23 】	20	
	25	第3セット 【 00:30 】	20	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間
 ()内は交代選手

ジェイテクトSTINGS



監督: ゴゴール ミハウ
コーチ: 酒井 大祐

通算: - 勝 - 敗
ポイント: -

<監督コメント>

若手もベテランも全選手が非常にパフォーマンスが素晴らしかったです。ミスは少しありましたが、すぐにそれを取り返し、メンタルの部分も良かったです。今大会でのベストゲームでした。
明日のファイナルに向けてしっかり準備します。
明日の決勝も応援よろしくお願ひします。

25	西川	垂水	第1セット	河東	福山	20
	()	()		(饒)	()	
	深津	西山		藤中	手塚	
()	()	()	()	(泰)	()	
()	()			村山	藤原	
()	()			()	()	
リベロ: 永野				リベロ: 高橋		
25	深津	西川	第2セット	河東	福山	20
	()	()		()	()	
	仲本	垂水		藤中	泰	
()	()	()	()	(手塚)	()	
()	()			村山	藤原	
()	()			()	()	
リベロ: 永野				リベロ: 高橋		
25	西川	垂水	第3セット	村山	藤中	20
	()	()		()	()	
	深津	西山		藤原	河東	
()	()	(都築)	(饒)			
()	()			秦	福山	
()	(中村)	()	()	()	()	
リベロ: 永野				リベロ: 高橋		
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ:				リベロ:		
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ:				リベロ:		

<監督コメント>

昨日の激戦から一夜明けて、今日も勝利のために我々は戦いました。選手1人1人が自身の役割を全うしてくれました。
本日で引退する福山選手を勝利で花道を飾ってあげることができず、とても悔しい敗戦でした。この大会で引退する選手に明るい未来があることを願います。
最後に連日応援して下さいましたファンみなさま、ありがとうございました。

<要約レポート>

第72回黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会男子準決勝第1試合、パナソニックパンサーズとジェイテクトSTINGSの戦い。
第1セット、終盤まで一進一退の攻防が続くなか抜け出したのはパナソニック。リベロ永野を中心に全員で拾って繋ぎ、西山や仲本のスパイクで得点を重ね、最後は兒玉がスパイクを決め、このセットを取った。
第2セット、勢いに乗ったパナソニックは、セッター深津の絶妙なトスワークで相手ブロックを翻弄し、多彩な攻撃を仕掛けた。一方ジェイテクトは、途中出場の秦や藤中のスパイクで追い上げを見せるも及ばず、パナソニックが連取した。
第3セット、後の無くなったジェイテクトは、村中・福山のスパイクで攻撃を仕掛け、中盤までシーソーゲームを展開しリードする。しかし勢いの衰えないパナソニックは、西川のブロックやサービスエースで逆転に成功すると、仲本が要所でアタックを決め、一気に突き放し、最後は垂水のサービスエースが決まり、明日の決勝進出を決めた。



Table with match details: 観客数: 4,575, 開始時間: 17:40, 終了時間: 19:13, 試合時間: 01:33, 主審: 服部 篤史, 副審: 原 啓之

東レアローズ



監督: 篠田 歩
コーチ: 阿部 裕太

通算: - 勝 - 敗
ポイント: -

Scoreboard showing 0-3 sets: 21-25, 21-25, 21-25

ポイント 【】内はセット時間
()内は交代選手

サントリーサンバーズ



監督: 山村 宏太
コーチ: オリビエ キャット

通算: - 勝 - 敗
ポイント: -

<監督コメント>

今日の試合は3-0のストレートでの敗戦となりましたが、内容はとても粘り強く戦えたと思います。特に、守備面は機能していたと感じます。ただし攻撃面では多くの課題が残った試合になりました。この試合の課題を来シーズンに向けてつぶしていってほしいと思います。1年間、本当に熱い応援ありがとうございました。引き続き東レアローズをよろしく願っています。

<監督コメント>

本日もサントリーサンバーズへのご声援ありがとうございました。負ければ終わりのトーナメント形式で決勝まで進むというのは簡単なことではありません。まずは決勝まで進んだ選手達を讃えたいと思います。そして、対戦相手もまた素晴らしかったと思います。黒鷲旗を通して若い選手の大きな成長を感じましたし、東レの気迫はリーグトップのレベルにあると思います。ここまでチームを作ってくれた篠田監督、本当にお疲れ様でした。私も明日の決勝でチームを離れますが、昔から黒鷲旗は出会いと別れの大会だったという風に思っていました。明日もサンバーズらしく"PLAYHARD"を実践し、2冠目を取りに行きたいと思います。明日もぜひ会場にお越しいただきご声援のほどよろしくお願い致します。

Match 1: 西本 (小野寺) vs 山田 vs 藤中 (謙) vs 大宅 (竜)

リベロ: 武田 vs 藤中 (颯) 喜入

Match 2: 山田 (小野寺) vs 重藤 vs 柏田 (高橋 (豊)) vs 藤中 (謙)

リベロ: 武田 vs 藤中 (颯) 喜入

Match 3: 山田 (小野寺) vs 重藤 vs 柏田 (西田) vs 藤中 (謙)

リベロ: 武田 vs 藤中 (颯) 喜入

Match 4: Empty set

リベロ: vs

Match 5: Empty set

リベロ: vs

<要約レポート>

東レアローズとサントリーサンバーズの男子準決勝第2試合。第1セット、サントリーは柏田の活躍で3連続得点し、その後藤中(謙)の巧みなスパイクでリードを広げる。東レは重藤や小澤の強打で追いつこうとするが、サントリーは終盤、ムセルスキーにボールを集めて突き放し、第1セットを先取した。第2セット、東レは酒井の多彩なトス回しでアタッカー陣が躍動、山田の迫力あるスパイクなどで4点差をつけた。サントリーは終盤まで苦しい展開を強いられるが、アラインの好サーブで5連続得点して逆転すると、そのままの勢いでこのセットも連取した。2年ぶりの決勝進出に向けて後がなくなった東レは、山田にボールを集めて得点を重ねる。その後、サントリー藤中(颯)や東レ重藤の好レシーブなどで長いラリーが展開され、両チームは観客を大いに沸かせた。サントリーは中盤ムセルスキーやアラインの攻撃で連続得点し、ストレートで勝利を収め、2年ぶりの優勝に弾みをつけた。



A 試合会場レポート

試合番号 **015**

開催日 **2024/05/05**

2024年度 第72回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 女子 会場：Asueアリーナ大阪

観客数： 4,575	開始時間： 10:05	終了時間： 12:16	試合時間： 02:11	主審： 種元 桂子	副審： 佐々木 伸子
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	------------

久光スプリングス



監督：酒井 新悟
コーチ：豊暉原 峻

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

1	23	第1セット 【 00:28 】	25	3
	25	第2セット 【 00:29 】	20	
	25	第3セット 【 00:33 】	27	
	23	第4セット 【 00:32 】	25	
		第5セット 【 】		

ポイント 【】 内はセット時間 ポイント
- () 内は交代選手 -

デンソーエアリービーズ



監督：辻 健志
コーチ：亀山 広

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

黒鷲旗 5日目でコンディション調整が難しい中、粘り負けないように意気込んでゲームに入った。サーブで相手を崩しチャンスを作ることはできたが、大事なところで決定打に欠け、勝ち切れなかった。黒鷲旗の連戦を通して、見えてきた課題も多かった反面、良いプレーも多く、選手一人ひとりの成長を感じることができた大会でもあった。この結果をチームとしてしっかり受けとめ、次のシーズンにつなげていけるよう成長していきたい。たくさんの熱い応援をありがとうございました。

23	濱松	中川	第1セット	中元	山口	25
	()	(西村)		()	(佐藤)	
	万代	吉武		横山	麻野	
()	()	(ジュリア)	(吉田)			
	北窓	平山		山下	石倉	
()	()	()	()	()	()	
リベロ： 高橋				リベロ： 川畑		
25	濱松	中川	第2セット	中元	山口	20
	()	(西村)		()	(佐藤)	
	万代	吉武		横山	麻野	
()	()	(吉田)	()			
	北窓	平山		山下	石倉	
()	()	()	(ジュリア)	()	()	
リベロ： 高橋				リベロ： 川畑		
25	濱松	中川	第3セット	中元	山口	27
	()	(西村)		()	(ジュリア)	
	万代	吉武		横山	麻野	
()	()	(野田)	()			
	北窓	平山		山下	石倉	
()	()	()	()	(吉田)	()	
リベロ： 高橋				リベロ： 川畑		
23	濱松	中川	第4セット	中元	山口	25
	()	(西村)		()	(佐藤)	
	万代	吉武		横山	麻野	
()	()	()	(吉田)			
	北窓	平山		山下	石倉	
()	()	()	(ジュリア)	()	()	
リベロ： 高橋				リベロ： 川畑		
	()	()	第5セット	()	()	
()	()	()		()	()	
()	()	()		()	()	
リベロ： 高橋				リベロ： 川畑		

<監督コメント>

前半、ディフェンスは機能して1セット目を勝ち切れたことは大きかった。2セット目は決め手に欠け、逆に相手のオフェンスによる得点を許す形となった。後半、苦しい展開が多かったが、選手たちは最後まで気持ちを切らさず戦い続けた結果が今日の勝利につながったと思う。明日もチャレンジ精神で最後まで戦い続けたい。

<要約レポート>

Vリーグレギュラーラウンド3位の久光スプリングスとVCupで優勝を飾り勢いに乗るデンソーエアリービーズによる準決勝第1試合。第1セット、デンソーはブロックを翻弄する山口のトス回しで優位にゲームを進める。久光は北窓を中心に攻撃を展開し追いつくが、最後はデンソーの中元が連続得点を決めセットを先取した。第2セット、前半はサイドアウトが続き両チーム譲らない展開が続くが、久光が北窓にトスを集め徐々にリードを広げ、中川や吉武がアタックを随所で決め、落ち着いた試合運びでセットを奪い返した。第3セット、終盤まで一進一退の激しい攻防が続くが、久光の濱松がブロックで相手の攻撃を封じ23 - 21とリードするが、そこからデンソーの山下、石倉が連続で得点を重ねデュースに持ち込み、その勢いのままセットを奪い返した。第4セット、序盤からデンソーは中元が緩急をつけた巧みな攻撃を見せチームを引っ張り、一方の久光は吉武のライトからの攻撃、濱松と平山の移動攻撃もあり、お互い一步も引かない展開となった。最後は力強いデンソー石倉のアタックが決まり、デンソーが7年ぶりに決勝へ進んだ。



A 試合会場レポート

試合番号 **016**

開催日 **2024/05/05**

2024年度 第72回黒鷲旗 全日本男女選抜バレーボール大会 女子 会場：Asueアリーナ大阪

観客数： 4,575	開始時間： 12:50	終了時間： 15:00	試合時間： 02:10	主審： 吉岡 奈々	副審： 富田 博一
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

日立Astemoリヴァーレ



監督：中谷 宏大
コーチ：達川 和彦

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

1	27	第1セット 【 00:35 】	25	3
	19	第2セット 【 00:26 】	25	
	18	第3セット 【 00:28 】	25	
	22	第4セット 【 00:32 】	25	
		第5セット 【 】		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
 ()内は交代選手

岡山シーガルズ



監督：河本 昭義
コーチ：吉田 啓佑

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

<監督コメント>

岡山シーガルズのフロアディフェンスが素晴らしく、オフェンス面でゲームを通してずっと苦しい状況が続きましたが、選手たちは最後まで勇敢に立ち向かってくれました。満身創痍のなか1人1人がいまできることをすべて出し尽くしてくれたので、敗戦自体は非常に悔しいですが胸を張って帰りたいと思います。

この黒鷲旗だけでなく、1年間を通してがきながらも成長を続けてくれた選手、それを献身的にサポートしてくれたスタッフに有難うと言いたいと思います。またいつでもチームを後押ししてくれたファン、サポーターの皆様には大変感謝しています。本当に有難うございました。

この大会を最後に引退する齋藤加奈子とセンターコートでバレーボールができて良かったです。彼女がこれまでチームに与えてくれたものをさらに良いものにできるよう我々も頑張りたいと思います。今まで本当にお疲れ様でした。ありがとう！

<監督コメント>

つながりがうまく機能した時間が多くあり勝利できたが、第1セットデュースからのセットポイント、第4セット大量リード時に不安定な部分が出て得点に結びつかなかったことが明日の決勝に向け修正すべき点である。終盤にかけて全員バレーができてきた。

大応援団の後押しを受け、明日もさらに全員が一丸となって頑張りたい。本日は大変力強いご声援有難うございました。

27	入澤	長内	川島	中本	25
	()	(齋藤)	(甲斐)	()	
	雑賀	野中	山城	宮下	
	(岡部)	(境)	(小松原)	()	
	高間	生井澤	金田	長瀬	
	()	()	()	()	
リベロ： 徳本		高橋	リベロ： 城戸(陽)		
19	入澤	長内	中本	宮下	25
	()	(齋藤)	()	()	
	雑賀	野中	川島	長瀬	
	(岡部)	(境)	(楢崎)	()	
	高間	生井澤	小松原	金田	
	()	()	()	()	
リベロ： 徳本		高橋	リベロ： 城戸(陽)		
18	入澤	長内	中本	宮下	25
	()	()	()	()	
	雑賀	野中	川島	長瀬	
	()	()	(楢崎)	()	
	高間	生井澤	小松原	金田	
	(室岡)	()	()	(高柳)	
リベロ： 徳本		高橋	リベロ： 城戸(陽)		
22	高間	野中	中本	宮下	25
	(長内)	()	()	()	
	入澤	生井澤	川島	長瀬	
	(齋藤)	()	(楢崎)	()	
	雑賀	室岡	小松原	金田	
	(境)	()	(甲斐)	(高柳)	
リベロ： 高橋		リベロ： 城戸(陽)			
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
	()	()	()	()	
リベロ：		リベロ：			

<要約レポート>

この試合に勝利すると5年ぶりの決勝進出となる日立Astemoリヴァーレと、同じく19年ぶりの決勝進出となる岡山シーガルズが準決勝第2試合で対戦した。

第1セット、岡山は金田や山城の攻撃などで15-11とリードした。日立Astemoはタイムアウトから長内や高間の攻撃で4連続得点をあげて同点に追いつき、生井澤のサービスエースや野中の攻撃で先にセットポイントを握った。岡山はリベロ城戸を中心とする堅いレシーブで粘り、逆転で一時はセットポイントを握ったが、日立Astemoは高間が連続で攻撃を決めセットを先取した。

第2セット、岡山が中本や小松原の攻撃などで優勢に試合を進め、リリーフサーバー楢崎の短いサーブで日立Astemoのサーブレシーブをくずし、ミス誘って連続ポイントをあげ、最後は金田が攻撃を決めてセットを取り返した。

第3セットも岡山が金田のブロックや中本の攻撃などで優勢に試合を進め、再び楢崎のサーブで日立Astemoの守りをくずし、金田の攻撃やブロックなどで4連続得点をあげ、このセットも取って勝利に王手をかけた。

迎えた第4セット、岡山はセッター宮下の多彩なトスワークで11-5とリード。日立Astemoは途中出場の室岡の攻撃などで7連続得点をあげ逆転したが、岡山も途中出場の高柳の攻撃などで6連続得点をあげて再度リードした。日立Astemoは長内や野中の攻撃で食い下がるが、最後は岡山の中本が攻撃を決めて勝利し、明日の決勝進出を決めた。